

高燃焼・低臭気・不純物フリー

PKS バイオマス発電用燃料

紅祐産業が扱う PKS は、乾燥機による臭気・細菌・ウイルスの除去及び2回のスクリーニングによる石・砂・ゴミなどの異物の除去を徹底して行っておりますので、ボイラのトラブルがなく燃焼効率の高い安全でクリーンな発電が行えます。



Palm Kernel Shell

「カーボンニュートラルの切り札 - PKS」

FIT
認定

PKS はパーム椰子の果実からパーム油を搾った後の種子殻で、水分含量が少なく、発熱量が高いバイオマス燃料です。

紅祐産業が扱う PKS は大型の装置を使用したキルン乾燥を施し、含水量を約 10% まで抑え燃焼効率の高いメタンガスの発生が少ない燃料です。乾燥工程の前後 2 回のスクリーニング（不純物除去）を経ているため、ボイラの故障を起こしにくい安心で安全な発電が行えます。

●スウェーデン GGL（グリーンゴールドラベル認証予定）。

その他取扱商品



Semi-Carbonized Straw Pellets

半炭化藁ペレット

「石炭火力 + バイオマス」
の新コンセプト燃料

エネルギーミックスを実現する新燃料。
石炭火力へのバイオマス混焼は CO2 削減
の新しい視点として注目されています。



Oil Palm Trunk Pellets

OPT ペレット

FIT
認定

「農園を守り、環境も守る」
サステナブル燃料の注目株

OPT ペレットは使いみちのない古木を有効
利用したバイオマス燃料です。発電しながら
温室効果ガスの低減にも貢献します。

●上記以外のバイオマス燃料についてはお問い合わせください。

「長期的」「安定的」な
PKS サプライチェーンを構築

Landing ports -
Biomass power stations
nationwide
港で陸揚げ後各地発電所へ
Japan



Malaysia
Palm shell -
Fuel-processing plants

原料調達後、乾燥 + ダブルスクリーニング
プロセスを経て船積み

バイオマス発電燃料の概要

PKS (ヤシ殻)



パーム椰子の種子殻 (Palm Kernel Shell) を原料としたバイオマス燃料

パーム油搾取後の種子殻は以前は廃棄物として処理されていましたが、水分含量が少なく発熱量が高いことから、近年バイオマス燃料として注目されています。パーム椰子殻を燃やすとCO₂を排出しますが、パーム椰子は光合成によって大気中のCO₂を吸収しながら成長することで、CO₂の増減に影響を与えない「カーボンニュートラル」の環境配慮型の燃料です。

半炭化藁ペレット



麦藁・稲藁などを乾燥させた後、半炭化させペレットにした木質バイオマス燃料ペレット

小規模なバイオマス発電所では専焼燃料として使用される他、近年では石炭火力発電所での混焼を目的とした「ブラックペレット」としても注目されています。既存の火力発電所施設でそのまま使用できることに加え、カロリーが高く発熱量が多いことから輸送効率の高い混焼燃料です。半炭化藁を10%混焼した場合、年間約30万トンのCO₂が削減可能となります。(最大35%まで混焼可能) 既存の燃焼設備を使いながら混ぜただけ脱炭素に貢献できる燃料です。

OPT ペレット



オイルパーム古木 (Oil Palm Trunk) を原料とした木質バイオマス燃料ペレット

アブラヤシの幹には高濃度の塩素などが含まれていることにより、以前は燃料には用いられませんでした。浄化技術の向上によって燃料利用に障害となる塩素やカリウムを相当量低減することができるようになり、近年はバイオマス燃料として注目が集まっています。古木の有効利用は、パーム農園内での再植林を可能にするだけでなく、土壌障害の解決や温室効果ガス発生量の解決にもつながることから、持続可能な社会の実現にも貢献します。



お気軽にお問い合わせください。

- 扱い燃料商品の種類・特徴
- サンプルのご請求